



クローズアップ

最少の経費で最大の効果を生むために 狭山市行財政集中改革プランの取組状況

狭山市の将来像「緑と健康で豊かな文化都市」を目指し、少子高齢社会や高度情報化の中で、さまざまなニーズに対応し、きめ細かな市民サービスを提供するためには、限られた財源を有効に活用し、効率的な行財政運営の一層の推進が不可欠です。今月は、その手段として平成18年3月に策定した「狭山市行財政集中改革プラン」(計画年度：18年度～22年度)の19年度における取組状況をお知らせします。

まちの今...これから

● 狭山市長選挙の結果 仲川幸成氏が再選

7月22日 に狭山市長選挙の投票が行われ、即日開票の結果、仲川幸成氏が当選しました。
当日有権者数 12万8千45人
投票者数 6万1千803人
投票率 48.27%



候補者氏名(通称・敬称略)	得票数(得票順)
仲川 ゆきなり	2万8千356票
北田 きよし	2万888票
たかべ ただお	1万1千716票

問合せ選挙管理委員会事務局へ内線6061

● 移動図書館車が新しくなります



中央図書館では、8月21日 から新しい移動図書館車「さみどり号」の運行を開始します。新移動図書館車には、車いす昇降用リフト、コンピュータなど、最新の機器が装備されていて、市内34か所のステーションを巡回します。新移動図書館車の導入で、さまざまな理由で図書館に来ることが難しい方へのサービスを一層充実させますので、ぜひご利用ください。

問合せ中央図書館へ 2954-4646

● ホンダ硬式野球部 都市対抗出場 応援バスツアーを実施

ホンダ硬式野球部が、8月24日 から東京ドームで開催される第78回都市対抗野球大会へ狭山市代表として4年連続で出場します。



市では、応援バスツアーを企画しました。皆さんと一緒にHondaを応援します。頂点を目指して頑張る狭山Hondaをみんなで応援しましょう。
日時8月24日、18時30分試合開始 定員150名
費用1,200円 申込み8月22日 までに費用を持って体育課内狭山市体育協会事務局へ内線5712

市長随想 姉



狭山市長 仲川幸成
似顔絵・池原昭治氏

「元氣な狭山」創造への誓い
今回の市長選挙におきまして、引き続き市政を担うことになりました。「元氣な狭山をみんなで作る」を基本として、未来をひらく子ども達が夢と希望の持てる狭山市づくりには、渾身の力を注いでまいります。
狭山市駅西口再開発事業は、最終的な法手続きである権利変

進めています行財政改革

平成19年度の主な取組

狭山市行財政集中改革プランには、56の事業計画取組項目があります。そのうち、平成19年度に実施を計画している事業の主な取組と実施状況は次のとおりです。

事務・事業の再編・整理・廃止・統合
事業系ごみ処分手数料の見直し

(4月実施済み)

廃棄物の処理を適正に行うため、また、ごみ処理経費に見合わないこれまでの状況を改善し、自己処理を原則とする事業者の処理責任の観点から、処分手数料を10kgあたり170円に改定しました。

びん・缶収集委託の見直し

(7月実施済み)
第一環境センター工場棟の本格稼働に合わせ、7月から、びん・缶の収集を、「かご収集」から、無色透明の袋収集に変更し、収集体制の合理化を図りました。

出張所などの見直し

市民の利便性を向上するための



最新の設備に生まれ変わった第一環境センター工場棟

出張所機能の見直しと、まちづくりを一体となつて進めていくための地区センターと公民館出張所のあり方を検討しています。

民間活力の導入

民間活力導入計画の策定

行政サービスの向上、行財政運営の効率化を目指し、今後の民間活力の導入をさらに計画的に進めるため、計画策定に取り組みます。

給食センター更新事業への

PFIの導入

安全でおいしい給食の提供と事業コストの削減を目指し、PFIによる更新事業を進めています。

PFI：公共施設などの設計・建設、維持管理及び運営に、民間の資金や経営能力、技術的能力を活用する手法

定員管理の適正化

平成19年度の職員数は、前年度に比べ16人を削減し、1千212人となりました。引き続き、行政が果たすべき役割やサービス水準を維持しつつ、積極的な民間活力の活用、事務事業の見直しなどを図り、定員の適正化を推進します。

手当の総点検をはじめとする

給与の適正化

総人件費の抑制を基本とし、これからも社会情勢の変化や国、県、

民間の給与の状況を踏まえた適正な給与制度の運用を図ります。

公社など外郭団体の見直し

福祉公社と社会福祉協議会の統合
(4月実施済み)

福祉公社・社会福祉協議会において、事業統合の意思が確認され、両法人、狭山市の三者による統合検討委員会で検討・調整を行い、統合しました。

財産収入の確保

引き続き、用途を廃止した道路や水路など、売却が可能な用地の処分を進めます。

取組結果の公表

行財政集中改革プランではその取り組みの進捗状況を管理するとともに、市民の皆さんに分かりやすく取組結果を公表することとしています。今後も、常に社会情勢の変化に対応した弾力的な市民サービスを提供していくために、行財政改革を積極的に推進してまいります。

なお、平成18年度の詳しい取組結果については、まとまり次第広報さやま、公式ホームページなどでお知らせします。

問合せ行革推進課へ内線7051

換認可を経て、代替地の旧入間川小学校跡地では地鎮祭も行われ、来月には家屋の解体も始まります。思えば4年前、この是非については選挙の争点でもありました。改めて信を問う形になりましたが、これにより予定どおり進めることとし、3年も経たないうちに権利者ビルはもちろん、産業センター、駐車場、都市計画道路と駅前広場、そして東西自由通路やエレベーター、エスカレーターを整えた新駅舎も完成し、まち開きができます。

16万都市の顔づくりが、ようやく動き出しました。引き続き入管駅前の整備にも入っています。本市は、福祉や教育において高水準にありながら、県下一、人口減少の著しい原因は、都市基盤の立ち遅れではないと分析しています。私は、この新たな力が、人口減少への歯止めにもなると信じています。



多くの職員に迎えられて初登庁
7月27日